



症例検討で身につける

脳卒中の理学療法

エキスパートPTによる20症例の臨床推論と効果的なリハビリプログラム

contents

● 監修の序	玉木 彰	
● 編集の序	諸橋 勇	
● 略語一覧		8

第1章 急性期

1 心原性脳塞栓症（右片麻痺・全失語・意識障害） リスク管理を行いながら廃用症候群を予防し、どう運動を引き出すか？	和泉謙二	10
2 右被殻出血（血腫量30mL）（左片麻痺） 安定な座位バランスをどう獲得するのか？	藤野雄次	23
3 アテローム血栓性脳梗塞（左片麻痺） 早期立位をいつからどのように行うことが効果的か？	平塚 勝，補永 薫	34
4 右レンズ核線条体動脈領域の脳梗塞（左片麻痺） 歩行のための装具療法の適応は、どう判断され実施されるのか？	神 将文，阿部浩明	45
5 左視床出血（CT分類Ⅲb）（右片麻痺，病態失認） Pusher現象を改善させるための留意点と介入方法とは？	阿部浩明	56

第2章 回復期

1 脳梗塞（左放線冠のBAD）（右片麻痺） ボディイメージをどのように捉え、介入へ活かすか？	小澤佑介	70
--	------	----

2	左中大脳動脈領域梗塞, 右前大脳動脈領域梗塞 (前頭葉高次運動野機能不全) ベッド上で動けない要因を分析し, 効率的に動作獲得する介入とは?	高見彰淑	80
3	左中大脳動脈領域の脳梗塞 (左片麻痺, 右への共同偏視) 座位・立位困難な症例を歩かせるために, どう道具を用いるのか?	平野明日香	90
4	左前頭葉皮質下出血 (右片麻痺, 運動性失語, 構音障害) 麻痺側下肢の強い痙縮を軽減し, 機能的な運動をどう引き出すか?	森下一幸	99
5	右頭頂葉の脳梗塞 (左片麻痺) 座位バランス・立ち上がりの改善のため, 体幹機能にどう介入するか?	玉利 誠	109
6	左被殻出血 (右片麻痺, 失語症, 構音障害, 高次脳機能障害) 麻痺側立脚期の膝過伸展を改善し, 下肢へ十分荷重させるには?	関 公輔	119
7	脳幹の脳梗塞 (左上下肢の機能障害) 麻痺側遊脚期の足クリアランスが不十分な場合に必要介入とは?	生野公貴	133
8	脳梗塞 (左片麻痺, 注意障害, 左半側空間無視) 病識に乏しい左半側空間無視症例に有用な介入とは?	万治淳史	144
9	左被殻出血, 陳旧性多発性脳梗塞 (両片麻痺, 体幹機能障害, 仮性球麻痺) 姿勢を改善させることは摂食・嚥下障害に有効か?	下杉祐子, 佐藤英雄	157
10	右前頭葉～頭頂葉皮質下出血 (左片麻痺) 重度の運動/感覚障害をもつ症例に有効な感覚入力と運動療法とは?	藤原愛作	173
11	脳卒中後左片麻痺 歩行改善のために, 上肢機能にどう介入するか?	楠本泰士	184
12	脳梗塞左片麻痺 (麻痺側立脚期の著明な反張膝) 課題指向型トレーニングで, 症例の動作戦略を正しく変更するには?	藤田博暁	195

第3章 生活期

1	脳梗塞左片麻痺 (自宅マンションでの独居生活開始) 退院後, 歩行機能低下が予測される症例に多職種や地域でどう介入するか?	桑山浩明	206
2	脳梗塞 (右半球に散在性の梗塞, 左片麻痺) 在宅生活に向けて介護負担軽減を目的に, セルフケアを促す介入とは?	松本昌尚, 竹内伸行	216
3	脳梗塞 (軽度の障害でADL自立, 左片麻痺) 活動範囲を広げ地域のなかで生活するために有用な支援とは?	小森昌彦	224
●	索引		234